

「応急手当事前学習用テキスト」

気道異物の除去

那覇市消防局 救急課

気道異物

気道とは？

- ・気道とは口～肺に至るまでの空気の通り道です。
- ・気道に食べ物や嘔吐物などの異物が詰まると
気道閉塞となり、放置すれば死に至ってしまいます。

気道閉塞を疑うサイン

- ・のどを押さえる行動(チョークサイン)をしている
- ・声が出せない
- ・顔色が急に真っ青になる

気道異物の対応

意識がある場合

- ①咳をするのが可能であれば、続けさせる！
- ②咳が出来ず、声が出ない場合は気道異物除去の対象者になる。
- ③窒息と判断したら助けを呼び **119番通報**とAEDを依頼して下さい！
- ④口に異物が見えた場合は取り除きましょう！

気道異物除去法①

～背部叩打法～

片手の手掌基部（手の付け根）で両側の肩甲骨の間を強く、迅速に叩く方法



気道異物除去法②



～腹部突き上げ法～

1. 傷病者の後ろに回り、両方の手を脇から通す。
2. 片方の手でこぶしを作り、傷病者のへそとみぞおちの中間部に当てこぶしをもう片方の手で握る。
3. 体を密着させて、こぶしを斜め上方に素早く引き上げます。

**※妊婦・乳児には内臓損傷の危険があるので
実施しないで下さい。**

気道異物の対応

意識がない場合

声をかけても反応がない場合は、

すぐに**心肺蘇生法**を実施します！

↓↓↓↓心肺蘇生に関してはこちらへ↓↓↓↓

【救命講習動画（在宅学習用）】



まとめ

- 異物を除去できても内蔵を損傷している場合や誤嚥性肺炎になる可能性もあるので医療機関に受診する必要があります。
- 異物が見えない場合は口の中に指を入れないで下さい。
- 意識がない場合は、胸骨圧迫を開始して下さい。